

電子マンガ・ノベルサービス「ピッコマ」サービス開始から7年、
2023年「年間取引金額1,000億円突破」と「日本アプリ市場消費者支出1位」を
同時に達成。電子マンガの単一プラットフォームとしては世界唯一。

- ・世界最大のマンガ市場である日本において、電子マンガの単一プラットフォーム「ピッコマ」が成し遂げた成果
- ・data.ai 集計基準「2023年日本アプリ市場（ゲームを含む）全カテゴリー中消費者支出が最も多いアプリ第1位」を獲得
- ・作品を第一に考える「作品ファーストポリシー」を中心に、「作品と読者」をつなぐ様々な施策がユーザーの満足度に繋がる



ピッコマは2023年電子マンガの単一プラットフォームとして唯一となる、
年間取引金額1,000億円を突破

株式会社カカオピッコマ（本社：東京都港区、代表取締役社長：金在龍）は同社が運営する電子マンガ・ノベルサービス「ピッコマ」が2023年の年間取引金額が1,000億円を突破しました。

2016年サービス開始以降、現在に至るまで堅調な成長を維持している中、2023年の取引金額はコロナ禍以前の2019年と比べ7倍以上に成長。特に、世界のデジタルマンガプラットフォームの中で単一プラットフォームとして年間取引金額1,000億円を超えたのは、世界で唯一ピッコマだけとなります。

また2023年上半期に続き、data.ai 集計基準「2023年モバイルアプリマーケット（Android+iOS 合算）消費者支出」ランキングでも、ゲームを含む全カテゴリーで「日本国内第1位」、「グローバル

17位（ゲームを除くと7位）」にランクインをしました。ゲームを含むカテゴリー全体のランキングは、2022年に比べて日本とグローバルでそれぞれ2ランク、3ランク上昇し、多くのユーザーからピッコマが支持されていることがわかります。

ピッコマの成長要因は、作品を第一に考える「作品ファーストポリシー」にあり、このポリシーを基礎として作品と読者を繋ぎ、ユーザーの趣味・趣向を合わせて作品と出会うことができ、作品を楽しむことができる様々な方法を提案し続け、ピッコマは2020年下半期から世界デジタルマンガプラットフォームランキング第1位を維持し続けています。2023年にはユーザーが直接、他のユーザーにおすすめしたい作品リストをピッコマアプリ上に作成できる「ピックリスト」機能を追加した他、2024年1月に放送が開始されたアニメ『俺だけレベルアップな件』の製作委員会にも参加し、原作 SMARTOON®への関心も喚起しております。

ピッコマは2024年に多様化したユーザーの好みやニーズを反映し、コンテンツライブラリーの拡大に積極的に取り組んでいくとともに、蓄積したプラットフォームの運営とノウハウを背景に、サービス満足度とプラットフォーム競争力を強化していく方針です。

株式会社カカオピッコマの金在龍取締役社長は「ピッコマはマンガを愛するユーザーの皆様と多くのパートナー様のご支援の元、成長しています。ご支援に応じていくため、今後もより多くの作品とユーザーの皆様をつなぐことで日常に幸せを見つけていただきたい」としながら、「グローバルマンガ産業の発展のためにも最善を尽くしていきたい」と述べました。

「ピッコマ」サービス概要

ピッコマは話題の人気マンガや SMARTOON、ノベル、オリジナル作品が毎日更新される電子マンガ・ノベルサービスです。ファンタジー、恋愛、ドラマ、アクションなど様々なジャンルの作品を読むことができ、毎日待つだけで1作品につき1話を無料で読むことができる「待てば¥0」や作品を読むのに最適化されたUI/UX、作品と出会うためのイベントを提供しております。アプリ版「ピッコマ」は2016年4月20日のサービスリリース以来、累計4,000万ダウンロードを突破しております。※累計ダウンロード数は2023年5月時点のiOS/Androidの合算です。



サービス名 ピッコマ | プラットホーム iOS/Android/Web | 利用料金 無料（一部サービス内課金あり）
運営会社 株式会社カカオピッコマ 〒106-0041 東京都港区東京都港区麻布台 1-3-1 麻布台ヒルズ森 JP タワー 25F
サービス URL WEB [公式サイト](#) APP [App Store](#) [Google Play](#) | [ピッコマ公式チャンネル](#) X (旧 Twitter) [Instagram](#) [YouTube](#)
お問い合わせ先 株式会社カカオピッコマ Global Communication 室: 尹 (Yun) ・牛尾 E-mail pr@kakaopiccoma.com